

ガザに平和を！

渋谷ハチ公前で祈念行動



平和を訴える諸宗教者ら

平和をつくり出す宗教者ネットなど諸宗教者の団体が11月26日、東京都渋谷区ハチ公前広場で「殺すな！パレスチナの市民のいのちを救おう」と題して祈念行動を実施し、「武力で平和はつくれる！」と訴えた。

人質解放を求めるイスラエルの攻撃が続くパレスチナ・ガザ地区やレバノンの市民が犠牲になっているとして、宗教者らは「対話で外交」「政治とは戦争をしないことです」と声をあげた。

パレスチナの旗を掲げるムスリムの参加者は、「パレスチナのために立つことは、宗教関係なく

人道的にできることです。今、パレスチナで起きていることを皆に知ってほしいし、宗教者の呼びかけは大事だと思っています」と話した。

英語でも「ガザに平和を！」と平和アピールも行った。周囲にはハチ公像やスクランブル交差点があり、外国人旅行者と見られる人々も多く、足を止めて祈念行動に注目した。

日本山妙法寺の武田隆雄氏は「外国人の方は平和活動に敏感で、共感してくれる方が多いと感じる。こうした地道な活動も大事だと思っています」と語った。